

病院と地域のつながりを深めよう

## 広島大学病院

### 在宅緩和ケア事業研修会

(オンライン開催) 要申込

#### ■ テーマ

## 「がん/非がんの呼吸困難の症状緩和治療

#### ■ 講師

## ～オピオイドを中心に～

公益財団法人甲南会 甲南医療センター

緩和ケア内科 部長

山口 崇 先生

我が国の緩和ケアは、診療報酬の上では長年悪性疾患（とAIDS）を対象として提供されてきたが、心不全・呼吸器疾患・腎不全も診療報酬上扱われるようになり、今後、緩和ケアの現場においても様々な疾患へ対応する機会がますます増えると想定される。呼吸困難は、非がん性進行疾患における代表的な症状の一つであり、その対応は緩和ケアの重要な役割の一つである。今回は、がん・非がん疾患における呼吸困難に対するオピオイドの役割・立ち位置の違いを、エビデンスを踏まえながら解説していきたい。

#### ■ 講師略歴

2004年3月 岡山大学医学部医学科卒業、手稲溪仁会病院、筑波メディカルセンター病院、神戸大学医学部附属病院、兵庫県立加古川医療センターを経て、2025年4月より甲南医療センター緩和ケア内科 部長

【専門分野】

総合内科（日本内科学会 総合内科専門医）、緩和医療（日本緩和医療学会 緩和医療専門医）

【活動】

日本緩和医療学会 ガイドライン統括委員会 委員、呼吸器症状ガイドライン改訂WPG長、小児緩和ケアWPG員、小児がん疼痛ガイドラインWPG員

ディスカッサント：坂本 信二郎(広島大学病院 呼吸器内科 助教)

司会・進行：倉田 明子(広島大学病院 緩和ケアチーム医師)

■ 日時／開催方式 2026年8月7日(金) 18:00～19:30 /Zoomを用いたオンライン開催

■ 対象者 医師・看護師・薬剤師 他 医療従事者

#### ■ 申込方法

QRコードを読み取り、  
申込フォームに入力後送信してください



■ 申込締切 2026年7月31日(金) 17:00

お問い合わせ：広島大学病院医療支援グループ ☎082-257-5934

(主催) 広島大学病院 (都道府県がん診療連携拠点病院)

(共催) 中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 広島大学次世代のがんプロフェSSIONAL養成プラン